

水から生まれたエアコン内部クリーナーシュ！シュ！取扱説明書

注意 ご使用前に必ずこの取扱説明書をお読みください。
この取扱説明書は製品を使用し終えるまで保管してください。
1 皮膚、目に付着すると刺激が40度以上になる所、直射日光の当たる場所、湿度の高い場所に置かないでください。
2 破裂の原因となりますので40度以上になる所、直射日光の当たる場所、湿度の高い場所に置かないでください。

●**吸入不可** 吸入および飲用してはいけません。
●子供の手の届かない所に保管してください。



応急処置
●付着した場所あるいはその配気がある場所は、清水で15分以上洗い流してください。万が一、目に入った場合はただちに清水で15分以上洗い流してください。異常のある場合は医師の診断を受けてください。
●誤って飲んだ場合には、医師の診断を受けてください。

用途
●家庭用ルームエアコンのアルミフィンの洗浄。(1台1本)
●カーエアコンに使用できません。
●屋外にドレン(排水ホース)を設置しているタイプのみで使用できます。室外機には使用できません。

使用上の注意および使用方法
●用途以外に使用しないでください。
●本製品を閉めきった場所で使用した場合、気分が悪くなったり(充填用のガスの影響)ガス警報機が鳴る可能性がありますので、必ず十分な換気を行ってください。
●吸入しないよう作業中は必ず換気してください。
●人体に向けて使用しないでください。
●容器を逆さ及び傾けて噴射ボタンを押しますと、ガスだけが抜けて中身が残りますので最後まで使用できません。
●濡れると故障の原因となる電気部品やリモコンの受信部、エアコンの下の床にビニール(ご家庭のゴミ袋でも良い)や新聞紙で保護して洗浄液がかからないようにしてください。
●ドレンホースの先(室外機のそばで水がポタポタ落ちている所)にご家庭にあるビニール袋を取り付け、排水を回収し、公共下水道へ流してください。
●暖房時期には洗浄液が気化して臭いすることがありますので、自然乾燥してからエアコンの運転を行ってください。(約1時間)
●長年、アルミフィンの洗浄をされていない場合は、洗浄後、霧吹き等でアルミフィンを水洗いしてください。



保管および廃棄方法
●保管の際、破裂の原因となりますので40度以上になる所、直射日光の当たる場所、水や湿度の高い場所に置かないでください。
●廃棄の際は中身を使い切ってから、火気のない戸外で噴射音が消えるまでボタンを押しガスを抜いて穴を開けずに不燃ごみとして捨ててください。

使用方法 (次の手順で洗浄作業を行ってください)

①電源が切れていることを確かめ、コンセントを抜いてください。
②エアコンの取扱説明書をよく読んでから、外装パネルとフィルターなどを取り外しアルミフィンを露出させてください。

※フィルターの下にあるアルミのかさなつたものがアルミフィンです。
※エアコン外装パネルのはずし方については拡大説明図を参照してください。

⑤廃液回収用としてビニール袋(容量1リットル以上のもの)をドレンパイプに取り付け、アルミフィンに水またはお湯をかけてドレンパイプ(排水管)から水が出るか確かめてください。出てこない場合はドレンパイプが詰まっていますので使用を中止し、メーカーに問合せしてください。
⑥エアゾール缶を強く上下に振ります。
⑦アルミフィンから5cmほど離して、フィンの向きに沿ってまんべんなくスプレーします。1台1本中身がなくなるまで吹き付けてください。
⑧長年、アルミフィンの洗浄をされていない場合は、洗浄後のドレンホースが詰まる可能性がありますので、霧吹きかスプレーに、水またはお湯を入れ、アルミフィンを水洗いしてください。
※床にたれると、フローリングのワックスをとってしまう可能性があるため、エアコンの下に新聞紙をひいて下さい。

③アルミフィン表面のホコリを、フィンを曲げないように掃除機などで吸い取ってください。
④電気部品は、ビニール袋で保護して洗浄液がかからないようにしてください。ご使用の機種によっては、受光センサー(リモコンの受信部)が、本体下部中央についていることがあります。この場合は、受光センサー部分にもビニールやラップ等で保護してください。(受光センサーは、カバーを取りはずして、リモコンスイッチを押せば光ります。)->拡大説明図を参照ください

⑨洗浄後約10分してから、外装パネル、フィルターを取り付けてください。
⑩ドレンホースより排水回収ビニール袋を取り外して公共下水道へ流してください。
(※ドレンホースから排水が出てこなくても、エアコン使用中に自然に流れ出てくるため、問題はありません。)



※エアコン外装パネルのはずし方について

[左記点線部分を斜め下部より見た図]

ほとんどのメーカーのエアコンがこの部分でネジ止めされています。(2~3ヶ所)(下記)

※[ネジ部分の拡大図]
一部メーカーによっては、ネジがフレームと同色のネジカバーで隠されていますが、切込みが入っていますのですぐ取れます。

※手の爪でネジカバーを上げるようにして開き、はずします。

※[外装パネルのはずし方について] (注:他に2パターン取り外し方法有り/裏面参照)

①

②

※この部分のネジを取ります。

③

※ネジが取れましたら、カバー(外装パネル)の両端を持って下部を手前に引きます。

このフックははずします

※次にそのまま上部のフックを外す様に持ち上げながら外装パネルをエアコン本体から取り外します。

[上から見た図です] [下フックの場合] [上フックの場合]

※[電装部分の保護方法について]

※リモコンセンサーがある電装部分

◎この部分に薬剤がかからないようにご家庭にあるビニール袋(ゴミ袋等)やラップで保護してください。

アルミフィン部分

※センサーがフィン中央部まで来ている場合にはアルミフィンとセンサーの間にビニール袋(ゴミ袋等)からラップを入れて、センサーに巻きつけるようにして保護してください。

◎お問合せ
株式会社 ケミコート
〒279-002 千葉県浦安市北栄4-15-10
☎0120-41-1132
<http://www.denkai.com>